

福岡教育大学附属図書館概要

Fukuoka University of Education Library



- 7 -

昭和29年 文部省検定済教科書
志賀 直哉 ほか 監修 附属図書館所蔵



2009

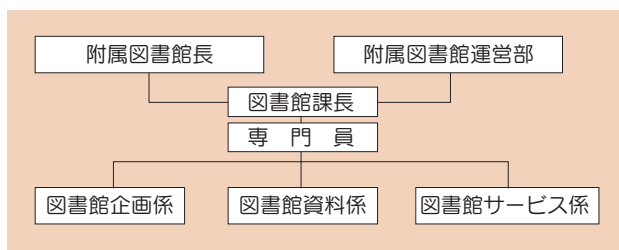
1 沿革

- 昭和24年 5月 国立学校設置法が公布され、福岡第一師範学校、同第二師範学校、同青年師範学校を基礎として福岡学芸大学が設置されたが、これは福岡分校、久留米分校、小倉分校、田川分校、久留米分校分教場（昭和25年6月久留米分校内に移転）からなっていた。それぞれの分校に設けられた図書室が本学附属図書館の始まりである。
- 昭和24年 6月 事務局を福岡分校内に設け事務を開始した。
- 昭和27年 4月 本学本部及び本校を福岡市塩原226番地に移転した。
- 昭和27年 8月 福岡学芸大学附属図書館規則が制定され、附属図書館を本校に置き各分校にはそれぞれ分館を置いた。
- 昭和40年 3月 附属図書館本館（3,048m²）を福岡県宗像郡宗像町赤間729番地に竣工した。
（昭和40年11月移転）
- 昭和41年 4月 国立学校設置法の一部改正により、福岡学芸大学は福岡教育大学に改称した。本部及び本校を福岡県宗像郡宗像町赤間729番地に移転した。
- 昭和41年11月 各分校が同地に移転し統合を完了した。
館報「ひろば」第1号を発行した。
- 昭和42年 3月 国立大学又は国立大学の学部に基づく分校を定める訓令の一部を改正する訓令により、各分校は廃止され、各分館も廃止した。
- 昭和42年 4月 福岡教育大学事務組織規程の全部改正により、附属図書館に事務部を置き、総務係、整理係、閲覧係、参考係の4係で発足した。
- 昭和48年 3月 附属図書館事務室、閲覧室の増築工事(740m²)が竣工した。
- 昭和53年 9月 時間外開館を開始した。
- 昭和54年 1月 九州大学を地域センター館とする北部九州地区国立大学附属図書館ネットワーク構想に参画した。
- 昭和59年 1月 図書館業務の電算化システムによる運用を開始した。
- 昭和62年 3月 附属図書館書庫増築工事（1,006m²）が竣工した。
- 昭和62年 8月 学術情報センターと接続した。
- 平成 3年 2月 福岡教育大学情報処理センターの学内LANシステム構想に参画し、図書館システムをNEC ACOS-4端末N6500及びS150/68VSからSFujitsu M770/8に変更した。
- 平成 4年 3月 身体障害者用エレベーターを設置した。
- 平成 4年 4月 九州大学とのオンラインシステムを解消し、新システムによる運用を開始した。学術情報センターのILLシステム稼働に伴い、サービスを開始した。
- 平成 5年 4月 福岡教育大学事務分掌規程の一部改正により、従来の係の事務分掌及び係名を改編して総務係、図書情報係、雑誌情報係、情報サービス係の4係を置いた。
- 平成 5年12月 福岡教育大学創立40周年記念事業後援会からの寄附金の一部により、AVルームを設置した。
- 平成 6年 3月 ブックディテクションシステムを設置した。
- 平成 6年 4月 土曜日開館（13:00～17:00休業期間中は休館）及び一般市民への開放を開始した。館報「ひろば」第100号記念号を発行した。
- 平成 7年 2月 図書館システムをFujitsu M1500/20に変更した。
- 平成 7年11月 福岡教育大学（福岡学芸大学）前史小展示会を実施した。
- 平成 9年 7月 附属図書館ホームページを開設した。
- 平成10年10月 平日（通常期）の開館時間を21:30までにした。
- 平成11年 2月 図書館システムをFujitsu-7/7000UM25に変更した。
- 平成11年 9月 ネットワーク対応型CD-ROMを導入した。
- 平成12年 4月 戦前・戦後教科書室を設置した。
- 平成12年12月 大学紀要の目次情報を電子化し公開した。
- 平成13年 3月 附属図書館ホームページをリニューアルした。
- 平成13年11月 学外者への貸出を開始した。
- 平成15年 3月 1階自由閲覧室、2階ホール改修及び2階受付カウンターの1階への移動を行った。
- 平成16年 4月 国立大学法人化に伴い、事務組織が情報管理課（管理係、図書館資料係、図書館サービス係、業務電算推進係、情報処理センター係の5係）となった。
- 平成17年 4月 事務組織の改編が行われ、図書館課（図書館企画係、図書館資料係、図書館サービス係の3係）となった。
- 平成17年 7月 国際交流コーナーを設置した。
- 平成17年11月 情報リテラシー支援（図書、雑誌、雑誌論文の探し方講習会）を開始した。
- 平成18年 2月 附属図書館蔵書構築基本要綱を制定した。
- 平成18年 2月 大学紀要の画像データベース化を行った。
- 平成18年 4月 通常期の日曜日及び休日開館（13:00～17:00 休業期間中は休館）を開始した。
- 平成18年10月 こども図書室を設置した。
- 平成19年 2月 図書館システムをFujitsu PRIMERGY TX200 S2に変更した。
- 平成19年 3月 教育・研究用図書収書基準及び学生用図書収書基準を制定した。
- 平成19年 9月 入・退館システムを導入した。
総括・受入事務エリアとサービス事務エリアが離れていたため、受付カウンターそばに事務室の移転統合を行った。
- 平成20年10月 平日8時30分開館を開始した。
- 平成21年 4月 事務組織の改編がおこなわれ、専門員（課長補佐級）が置かれた。休日午前中開館（10:30～17:00 休業期間中は休館）を開始した。

2 歴代館長

晃地 三郎	昭和26.10.16～29. 3.31	大津 親人(取扱)	昭和51. 8.16～52. 3.31	菰口 治	平成7. 6. 1～ 8. 2.19
渡辺 泰	29. 4. 1～33. 1.31	向井 忠亮	52. 4. 1～54. 3.31	菰口 治(取扱)	8. 2.20～ 8. 3.31
岩橋八洲民	33. 2. 1～35. 1.23	大賀 一夫(取扱)	54. 4. 1～54. 4.30	倉本 満	8. 4. 1～10. 3.31
石橋 忠次(取扱)	35. 1.24～35. 2.15	安永武一郎	54. 5. 1～56. 4.30	森山 龍一	10. 4. 1～12. 3.31
竹川 徹	35. 2.16～37. 2.15	澤田 龍吉(取扱)	56. 5. 1～56. 5.31	松尾 祐作	12. 4. 1～14. 2.19
矢嶋 律明	37. 2.16～39. 2.15	土井 仙吉	56. 6. 1～58. 5.31	松尾 祐作(取扱)	14. 2.20～14. 3.31
藤吉 利男	39. 2.16～43. 2.15	森重 敏子	58. 6. 1～60. 5.31	森谷 宏幸	14. 4. 1～16. 3.31
花田 秀雄	43. 2.16～45. 2.15	岡村 二郎	60. 6. 1～62. 5.31	工藤 重矩	16. 4. 1～18. 3.31
竹川 利男(取扱)	45. 2.16～46. 4.15	林 正登	昭和62.6.1～平成元. 5.31	高田 清	18. 4. 1～20. 3.31
大賀 一夫	46. 4.16～48. 4.15	生田清衛門	平成元. 6. 1～ 3. 5.31	石黒 正紀	20. 4. 1～
山本 傳(取扱)	48. 4.16～49. 8.15	池浦 貞彦	3. 6. 1～ 5. 5.31		
森田喜次郎	49. 8.16～51. 8.15	平田 宗史	5. 6. 1～ 7. 5.31		

3 組織図



4 図書館施設

● 構造	本館 鉄筋2階建（書庫部5層） 別棟書庫 鉄筋5階建 延面積 4,754㎡
● 書庫	2,389㎡
● サービススペース	1,972㎡
● 事務スペース	171㎡
● その他	352㎡
● 閲覧座席数	400席

5 各種統計

1. 蔵書冊数

和書	洋書	合計
404,144冊	112,690冊	516,834冊

2. 雑誌所蔵種類数

和雑誌	洋雑誌	合計
7,115種	2,107種	9,222種

3. 視聴覚資料所蔵数

ビデオ	L D	C D	カセットテープ	マイクロ	CD-ROM	DVD
588	66	414	5	126	36	944

4. 図書受入冊数・雑誌受入種類数（20年度）

区分	和				洋				合計
	購入	寄贈	製本	合計	購入	寄贈	製本	合計	
図書	6,551	1,652	228	8,431	353	50	1,106	1,509	9,940
雑誌(種類数)	433	1,512		1,945	229	28		257	2,202

5. 開館日数・入館者数

区分	年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
開館日数		278	278	305	302	300
入館者数	学内	159,427	167,583	166,262	160,146	142,012
	学外	987	718	935	1,916	4,926

6. 貸出冊数

区分	年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
学内者	教職員	8,003	12,134	8,612	12,383	10,327
	学生	29,148	27,700	28,222	29,417	30,831
学外者		829	706	915	1,242	1,328
合計		37,980	40,540	37,749	43,042	42,486

7. 図書館間相互協力件数

区分	年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
相互貸借	貸出	284	258	259	250	258	
	借受	172	234	241	249	271	
文献複写	国内	受付	1,712	1,720	1,634	1,385	1,407
		依頼	2,094	1,820	1,899	1,843	1,693
	国外	受付	0	0	0	0	0
		依頼	1	0	3	1	2

8. 文献複写件数

区分	年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
学内者		21,315	21,152	25,733	22,919	15,509
学外者		2,601	2,359	2,476	3,110	5,841

6 貴重資料

1. 全国共同利用図書資料(大型コレクション)

●「昭和53年度」

United Kingdom Official Reports on Education (英国教育史研究叢書) 422冊
1819年から1938年までに出版された英国教育に関する叢書で、教授法、教育評価及び教育測定、社会教育の文献は特に貴重である。

●「昭和60年度」

Unpublished Dissertations Educational Administration and Educational Organization.
(「米国」教育行政学・教育組織論研究論文集) 340点
米国における教育行政学・教育組織論に関する未公開研究論文が収録されており、教育行政研究者や教育組織研究者にとって不可欠な文献集である。

●「平成元年度」

Collection: History of the Russian and Soviet Education (ロシア・ソビエト教育史資料集成)
マイクロフィッシュ 6,548枚・マイクロフィルム 116リール・ゼロックス 44冊
革命前ロシアで刊行された自由主義傾向の「教育通報」誌、「ロシア学校」誌など、又革命後のソビエトにおける「ロシア共和国教育人民委員部関係命令・指令集」など、ロシア・ソビエト期の教育史資料の基本的文献が含まれている。

●「平成7年度」

Physical education, sports science, sports medicine and physical, fitness
(スポーツ教育情報の総合的研究) 651点
全米健康・体育・レクリエーション・ダンス連合協会(AAHPERD)から提供されているスポーツ教育情報について収集しており、諸外国におけるスポーツ教育学や、スポーツ諸科学について研究する上で有意義な情報源である。

2. 学校教科書資料

本学は、三つの師範学校が統合されて発足した大学で、それらの学校から受け継いだ教科書が多数ある。義務教育機関の教科書を中心に、近代学校発足時の明治初期のものから、戦前の検定期及び国定期のもの、そして戦後の検定期のもの等々である。その中には、現在ではなかなか入手できない貴重な教科書もある。例えば、古川正雄著「繪入智慧の環」改訂再版(明治六年)などである。

これらの外にも貴重な教科書が多数あり、「福岡教育大学明治以降教科書目録」を作成している。

3. 海外学校教科書資料

我が国の教科書と諸外国教科書との歴史的或いは国際的な比較を研究するための資料として、昭和61年度から海外学校教科書の収集を行い、これまでに34カ国4,744冊を収集し、所蔵している。



福岡教育大学附属図書館概要

平成21年6月発行

編集・発行 福岡教育大学附属図書館

〒811-4192 福岡県宗像市赤間文教町1番5号
TEL.0940-35-1257(図書館課図書館企画係)
FAX.0940-35-1705
<http://www.fukuoka-edu.ac.jp/toshokan/>